

ワイレスモニタリングシステム

概要

● **傾斜を計測するセンサーと、レーザーによる距離・傾斜の同時計測が可能な複合センサー**
これらを組み合わせ、インフラ構造物の状態を継続的かつ高精度に監視します。
また、2段階アラート通知機能と、センサー同士が直接通信する独自のネットワーク技術により、異常の早期検知とインフラメンテナンスの効率化・安全性向上に貢献します。

● 主な用途

1. のり面監視

道路や鉄道沿いの急斜面やのり面では、豪雨や地震による斜面崩壊リスクが常に存在します。傾斜や変位をリアルタイムに把握することで、危険兆候の早期検知に役立ちます。

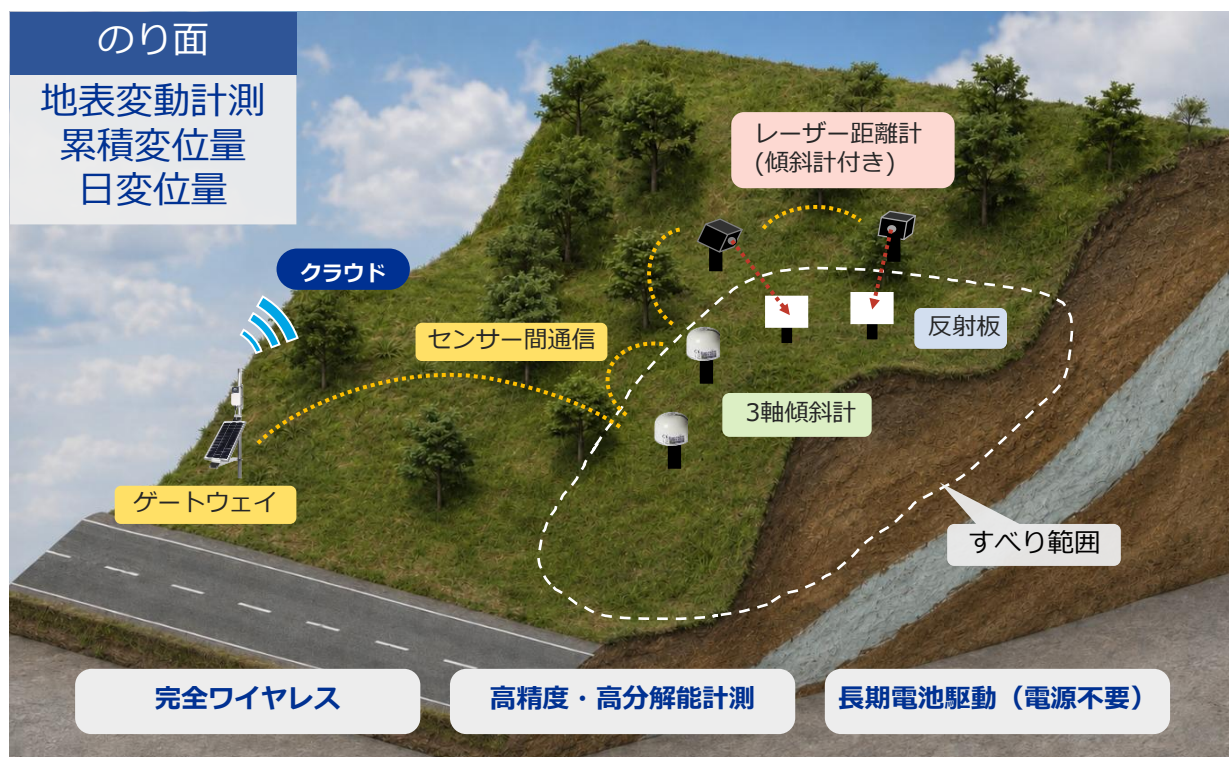
2. ダムの変位監視

ダムは長期間にわたり水圧や気温変化の影響を受けるため、わずかな傾斜や変位の把握が重要です。連続監視により構造物の健全性を評価し、異常の早期発見に貢献します。

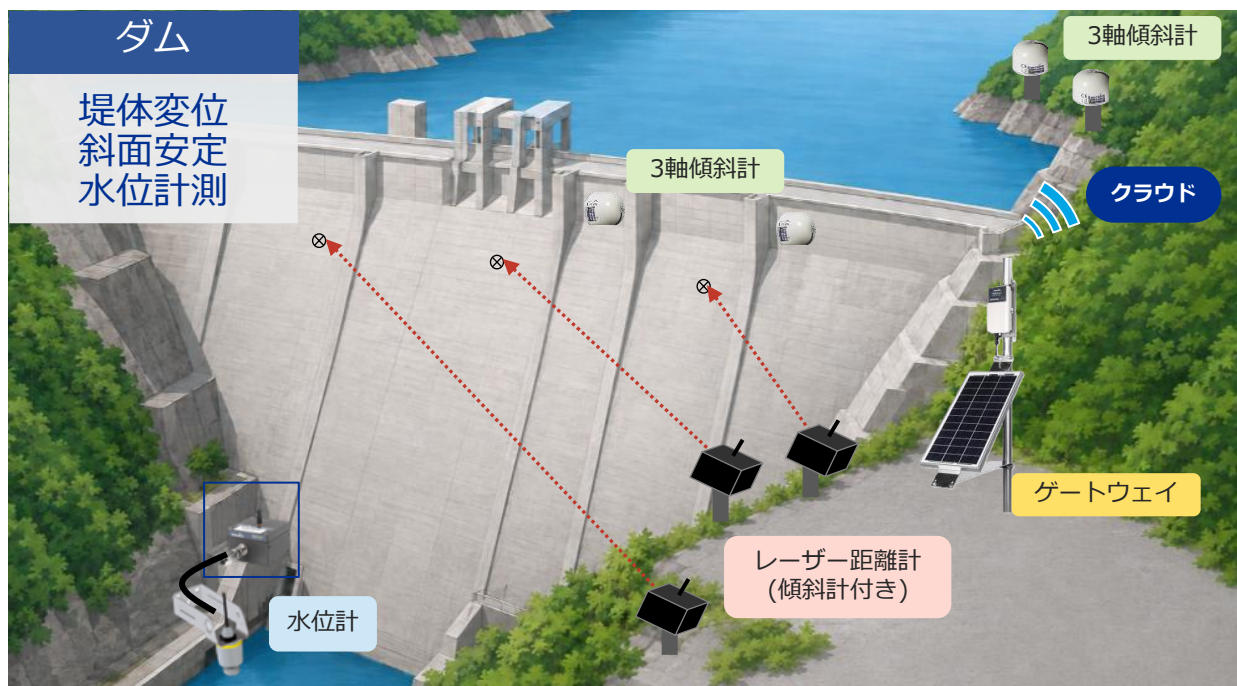
3. 送電鉄塔の安全監視

山間部や斜面に設置される送電鉄塔は、地盤変状や豪雨、強風などの影響を受けやすい構造物です。鉄塔および基礎の変位を継続監視することで迅速な安全確認と保全の効率化に貢献します。

のり面監視のイメージ



ダム及び鉄塔監視のイメージ



主要機器

① 3軸傾斜計付きレーザー距離計

距離 40～150mm | 分解能 0.1mm
電池 5～10年 | IP68



② 3軸傾斜計

分解能 0.0001° | 電池 5～15年
全方向設置可能 | IP68



③ 水位計

最大測定距離：20m | 高精度 (±2mm)
ビーム角8度 | 電池 5～10年



④ ゲートウェイ(FlatMesh用)

通信：docomo/SoftBank
センサー間距離：最大300m
電源：20Wソーラーパネル
(360mm×355mm)
(無日照：約10日動作)
重量：1.1kg | IP67



※「docomo」は、株式会社NTTドコモの登録商標または商標です。
※「SoftBank」は、ソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
※「FlatMesh」は Senceive Limited (英国) の商標です。